

長岡中央総合病院 倫理委員会 オプトアウト書式

①研究課題名	脂質異常症薬の CONUT 法評価に対する影響
②対象者及び対象期間、過去の研究課題名と研究責任者	
対象者及び対象期間：2024 年 9 月～2025 年 5 月まで当院に予定入院かつ、入院前からスタチン内服をされており、入院時栄養評価で GLIM 基準：低栄養非該当と評価された方 研究責任者：長岡中央総合病院 栄養科 主任管理栄養士 高橋 洋平 住所：新潟県長岡市川崎 2041 番地 電話：0258-35-3700	
③概要	
CONUT 法は、2003 年 ESPEN で報告された栄養評価指標であり、Alb、TLC、T-Cho をスコア化し、スコアを積算して求めた値を用いるものである。周術期管理や心不全など様々な病態との関連が報告されている。脂質異常症薬を内服している場合には、コレステロール値を低下させるため、栄養状態とは別に CONUT 値を高値とさせる可能性が予測されるが、その影響についての報告は見ない。今回、脂質異常症薬としてスタチンを内服する患者を対象に、CONUT 法と T-Cho を Hb で代替して算出する CONUT 変法（以下；変法と略）との結果を比較検討する。	
④申請番号	7 0 0
⑤研究の目的・意義	脂質異常症薬を内服している場合には、栄養状態とは別に CONUT 値を高値とさせる可能性が予測されるが、その影響についての報告は見ない。今回、CONUT 法と T-Cho を Hb で代替して算出する CONUT 変法（以下；変法と略）との結果を比較検討を行うことで、脂質異常症薬としてスタチンを内服する患者の適切な栄養評価ツール、予後予測指標を検証する。
⑥研究期間	倫理委員会承認日から 2026 年 2 月 14 日まで
⑦情報の利用目的及び利用方法（他の機関へ提供される場合はその方法を含む。）	研究データは、匿名化処理をして取り扱い、解析を行うことで個人を特定されないようにします。また、この研究成果は学会や学術雑誌で発表をすることがありますが、その際も上記の通り匿名化されたデータとして、個人情報特定されないよう取り扱います。
⑧利用または提供する情報の項目	年齢、性別、身長、体重、検査データ（Alb、TLC、T-Cho、Hb）、処方歴、既往歴、入院時栄養評価結果（GLIM 基準）
⑨利用の範囲	長岡中央総合病院 栄養科 主任管理栄養士 高橋 洋平
⑩試料・情報の管理について責任を有する者・連絡先	長岡中央総合病院 栄養科 主任管理栄養士 高橋 洋平 住所：新潟県長岡市川崎 2041 番地 電話：0258-35-3700
⑪お問い合わせ先（照会先及び研究への利用を拒否する場合の連絡先）	長岡中央総合病院 栄養科 主任管理栄養士 高橋 洋平 住所：新潟県長岡市川崎 2041 番地 電話：0258-35-3700